

日本情報科教育学会

第8回全国大会 実施要項

1. 日程・会場

開催日時：2015年（平成27年）6月27日（土）・28日（日）

開催場所：山口大学吉田キャンパス

（〒753-8511 山口市吉田 1677-1, 083-933-5000）

2. 第8回全国大会テーマ

「情報科教育で育成すべき能力の再考」

- 新しい時代にふさわしい情報科教育の教育内容，学習・指導方法，学習評価の検討
- 新しい学びに対応した教材や評価方法，教員研修の開発・普及を図るための施策・支援方法
- 小中高の接続性を踏まえた情報科教育の在り方
- 情報科教育を地域で進めるためのステークホルダーとの連携

【大会テーマ設定の理由】

グローバル化、エネルギー・環境問題、人口構成の変化や長寿化などによる社会の変化は世界的な社会構造の転換を必要とし、次世代の担い手となる児童・生徒には、特にその変化の激しい社会で生き抜いていくための能力が求められている。各国や地域・組織では、この時代において求められる資質・能力（キーコンピテンシーや21世紀スキルなど）を定義し、教育政策のデザインやカリキュラムの開発に取り組んでいくことが教育改革の世界的潮流として行われている。

日本でも初等中等教育における教育課程の基準等の在り方が諮問され、本格的に10年を見越した次期学習指導要領の検討が始まった。今回の改訂では、「何を教えるか？」だけでなく「どのように学ぶか？」そして学習の成果として「どのような力が身に付いたか？」といった観点からの検討がポイントになっている。さらに新しい学びに対応した教材や評価手法の開発や普及を図っていくための支援方法も重要視されている。

このような動向のなかで、特に、ICTを活用した学習・指導方法、学習評価をも推進できる情報科教育は今回の改訂においてリーダーシップをとれる教科であり、新しい時代に必要な教育内容とともに学習・指導方法、学習評価の検討を急ピッチで進めることが必要である。

そこで、次期学習指導要領の検討がはじまったこの時期に、維新の地「山口」において新しい時代における情報科教育の在り方を再考する契機として「情報科教育で育成すべき能力の再考」というテーマのもとで第8回大会を開催したいと考えている。

【参考：第7回全国大会テーマ】

テーマ：「重層的な情報科教育の推進」

- 新課程における教育実践の共有；成果と課題の共有
- 情報科教育における達成度評価
- 教育の情報化の中での情報科教育の役割
- ローカル・グローバルな連携

3. 第8回全国大会の基本方針

本年度の第8回全国大会では、これまでの全国大会に引き続き、平成25年度から実施されている学習指導要領にあわせて、情報科教育に携わる多くの教育実践者、教育研究者の参加・発表を募り、情報共有の場を形成することを目的とする。また、第7回大会における「ローカル・グローバルな連携」の方針を継承し、今回の大会では、特に、地域において情報科教育を推進するための考え方や方策について、参加者に情報提供を行うとともに、会員間及び連携可能な様々なステークホルダーとの意見交換が図れる大会運営を行う。さらに、次期学習指導要領へのキックオフとして、新しい時代にふさわしい情報科教育の教育内容、学習・指導方法、学習評価、教材や評価方法、教員研修プログラムの開発・普及を図っていくための施策・支援方法、そして小中高における接続性について、講演やパネルディスカッション、口頭発表等を通して意見交換の場を提供し、次期学習指導要領に向けて検討（解決）すべき課題を抽出・共有できるプログラム構成を行う。

(1) 参加費：

本大会への参加者としては、本学会の会員はもちろん、情報科教育後進県の状況を踏まえて、山口県および近県の学校教員・学生・院生、及び山口大学の教室利用無償化のために、共催（予定）である山口大学教職員が参加しやすい参加費設定を行う。第7回大会と同様、共催および後援の組織の内、高等学校の教員が多く所属している組織については、大会への参加費（初等中等教育の教員）を本学会会員と同様の扱いとする。参加者の資格確認に関して、事前申込については第8回全国大会 Web サイトから自己申告、当日申込については身分証明あるいは所属組織を証明できる書類等の提出を求めることとする。

(2) 基調講演および招待講演の実施方法：

基調講演1つ、招待講演2つを大講義室（共通教育2番教室，300名収容）で開催する。これらの講演は、山口県および近県の学校教員・学生・院生に対して無料の一般公開とする。

(3) トピック別トーク&ディスカッションの実施方法：

第3回全国大会では、特別企画（パラレルセッション）として、4つのテーマのもとでコーディネータをたて、パネリスト形式（司会者、アドバイザー、指定討論者、パネリスト等）や講演形式（司会者、発表者等）によるセッションが実施されている。大会参加者間の意見交換・課題意識の共有そして学会委員会の活性化を目指し、第8回全国大会ではその方法を継承して大会テーマに関連する内容をテーマにしたパラレルセッションを実施する。なお、コーディネータに関しては、学会委員会委員長・副委員長、全国大会実行委員会委員に依頼する。これらの講演は、山口県および近県の学校教員・学生・院生に対して無料の一般公開とする。

(4) 山口県学校教員及び学生の教員研修・教員養成プログラム：

情報科教育後進県である山口県における学校教員の情報科教育や情報教育に対する意識や必要性の涵養、山口県の将来の教育を担う学生の資質・能力の向上を目指し、教育委員会等と連携して、第1日目午後の基調講演、特別講演、トピック別トーク&ディスカッションを教員研修・教員養成プログラムとして、参加費無料で提供する。

(5) 口頭発表の実施方法

発表会場は4または5会場を用意して、次の形式で実施する。

口頭発表	必須	1件15分間（発表10分＋質疑4分＋入れ替え1分）
講演論文	必須	前回までの全国大会の様式に準ずる。

(6) デモンストレーションの実施方法

第6回・第7回全国大会でのデモンストレーション発表を継承し、「情報科のための教材・教具、授業支援ツール等」に関して、次の形式で実施する。

ライトニングトーク	必須	1件5分間
ロングアブストラクト	必須	1ページ
展示	任意	展示場所は会場を確保する。 時間はポスター発表コアタイムと同じとする。

(7) ポスター発表の実施方法

第7回全国大会と同様に次の形式で実施する。ブリーフプレゼンテーションは実施しない。

ポスター展示	必須	所定の会場で大会期間中を通じて展示する。
ロングアブストラクト	必須	1ページ。
コアタイム	必須	指定時間帯にポスター前で説明を行う。

4. 共催・後援

[主催]

- ・日本情報科教育学会

[共催]

- ・山口大学

[後援（予定）]

- ・文部科学省，経済産業省，総務省
- ・山口県教育委員会，広島県教育委員会，福岡県教育委員会
- ・山口市教育委員会，宇部市教育委員会，萩市教育委員会。

[協賛（予定）]

- ・情報処理学会，教育システム情報学会，電子情報通信学会，日本教育工学会，
情報コミュニケーション学会ほか，情報科教育関連の研究を行っている学会や学会所属の研究会。
- ・（公財）山口大学後援財団，（一般財団法人）山口観光コンベンション協会。

5. プログラム

第1日：2015年6月27日（土）

- 11:30～13:00 理事会・評議会（会議室）
12:00～ 受付
13:00～14:00 研究発表1（口頭発表，4件×5会場[B～F会場] = 20件）
14:10～14:50 総会（A会場）
15:00～15:10 開催校挨拶（A会場）
15:10～15:40 基調講演（A会場）
岡本敏雄会長：「○○○○」
15:45～16:15 招待講演1（A会場）
文科省（予定）「(仮題) 情報科教育の現状と次期改訂に向けた課題」
16:20～17:00 招待講演2（A会場）
国立教育政策研究所（予定）「(仮題) 21世紀型能力とその育成」
17:15～18:15 トピック別トーク&ディスカッション（3会場を予定）
A会場：情報科教育で育成するコンピテンシーと達成度テスト
F会場：新しい時代にふさわしい情報科教育の教育内容・学習指導方法・教材開発
G会場：地域において情報科教育・教育の情報化を推進するための方策
- 19:00～21:00 懇親会（湯田温泉 ホテル松政 を予定）
※ 大学→懇親会会場は，貸切バスによる送迎を予定.

第2日：2015年6月28日（日）

- 9:00～ 受付
9:15～10:30 研究発表2（口頭発表，5件×5会場[B～F会場] = 25件）
10:45～12:00 研究発表3（口頭発表，5件×5会場[B～F会場] = 25件）
12:00～13:00（昼休み）委員会／研究部会の会議（B～F会場）
13:00～14:00 研究発表4（デモ発表：A会場）
※ 件数によっては，一般発表も入れる。
14:00～14:50 ポスター発表コアタイム，デモ展示（ロビー）
15:00～16:30 パネルディスカッション（A会場）
「情報科教育で育成すべき能力，教育内容，学習・指導方法，学習評価」
パネラー：トーク&ディスカッションのコーディネータや発表者（4名程度）
指定討論者：岡本敏雄会長（予定）
司会：西野和典副会長（予定）
16:40～16:50 クロージング（A会場）

6. 会場

会場名	場所	定員	1日目		2日目	
			午前	午後	午前	午後
受付	1階 エントランスホール	—	○	○	○	○
企業展示	1階 エントランスホール	—		○	○	○
	1階 1番教室	300	○	○	○	○
	1階 コミュニケーションルーム	—	○	○	○	○
会議室	2階 演習室	30	○	○	○	○
A	1階 2番教室	300		○	○	○
B	1階 11番教室 (予備)	60		○	○	○
C	1階 12番教室	60		○	○	○
D	1階 13番教室	60		○	○	○
E	1階 14番教室	60		○	○	○
F	1階 15番教室	60		○	○	○
G	1階 メディア講義室	100		○	○	○
ポスター	1階 2番教室ロビー	—		○	○	○
デモ展示	1階 2番教室ロビー	—		○	○	○
休憩所	1階 コミュニケーションルーム	—	○	○	○	○
	1階 1番教室	300	○	○	○	○
事務局	2階 25・26番教室	—	○	○	○	○

7. 参加費等

(1) 大会参加費

単位：円

会員／非会員	大会参加費	備考
正会員	2,500(当日:3,000)	初等中等教育の教員 1,500(当日:2,000)
学生会員	500(当日:1,000)	
協賛会員	2,500(当日:3,000)	
非会員	3,500(当日:4,000)	1日のみで2,500(当日:3,000)

(2) 講演論文集代

単位：円

会員／非会員	講演論文集代
正会員	2,000
学生会員	
協賛会員	
非会員	3,000

(3) 懇親会参加費

単位：円

会員／非会員	懇親会参加費
正会員	5,000
学生会員	
協賛会員	
非会員	

(4) 企業展示・広告費

単位：円

会員／非会員	展示 ※1, ※2	講演論文集への広告 ※3
協賛会員	10,000	無料
非会員	40,000	40,000

※1 1番教室とエントランスホールのスペースを利用する予定です。

※2 展示スペースの位置、利用可能な備品等の詳細に関しましては、後日連絡します。

※3 A4サイズ(白黒、縦置き、片面)1ページの広告料金です。

8. 経費等

想定数

- 参加者： 70名（正会員 50, 協賛会員 10, 非会員 10）[山口県学校教員 30, 学生 20]
- 研究発表： 口頭 40件, ポスター 5件, デモ 5件
- 懇親会参加者： 50名
- 協賛会員： 5件（出展・広告）
- 協賛非会員： 5件（出展・広告）

(1) 全国大会予算（第1会計） 詳細は別紙参照

・収入（大会） 単位：円

費目	金額
大会参加費 正会員 50, 協賛会員 10, 非会員 10	185,000
論文集 大会参加者 60, 非会員 10	150,000
企業展示・広告収入 協賛会員 5社, 協賛非会員 5社	250,000
前年度繰り越し	226,055
計	811,055

・支出（大会） 単位：円

費目	金額
印刷・製本費	300,000
講師旅費・謝金	100,000
事務・運営費	100,000
実行委員等費用（お弁当・お茶）	30,000
消耗品費（封筒, 名札, リボン, 学会当日のお茶等）	30,000
学生アルバイト費	150,000
予備費	111,055
計	811,055

(2) 懇親会（第2会計）

・収入（懇親会） 単位：円

費目	収入
懇親会参加費（50人）	250,000
補助金	50,000
計	300,000

・支出（懇親会） 単位：円

項目	支出
料理・ドリンク等	250,000
会場費, バス代, 招待者費用等	50,000
計	300,000

9. 案内

・下記の通り。次回のニューズレター，メールや Web 等により，公開・周知する。

**日本情報科教育学会
全国大会企画委員会・実行委員会
からのお知らせ**

第8回全国大会 Web サイト

<http://ictedu.u-tokai.ac.jp/jaeis2015/>

各種の期限について

発表の申込期限 : 2015年4月26日(日)

※定員になり次第，締め切らせていただきます。

講演論文の提出期限 : 2015年5月24日(日) 厳守

※全ての発表(研究発表・ポスター発表・デモンストレーション発表)が対象です。
それぞれ提出可能ページ数に制限があります。

参加の申込期限 : 2015年6月14日(日)

(参加費の振込期限 : 2015年6月16日(火))

※発表申込者も対象です。当日の受付も可能としますが，講演論文集を確実に入手
したい場合は，期限までにお申込みください。

懇親会の申込期限 : 2015年6月14日(日)

※定員になり次第，締め切らせていただきます。

研究発表の申込みについて

1. 発表内容は，未発表のものとし，当委員会により認められたものとします。
2. 発表のテーマは，情報科教育に関わるものとします。
3. 登壇者は，本学会の正会員または学生会員とします(連名の発表者はその限りでない)。
4. 発表(研究発表・ポスター発表・デモンストレーション発表)の申込方法は，
本学会第8回全国大会 Web サイトからのみとなります。

10. 委員名簿

日本情報科教育学会 第8回全国大会実行委員会 委員名簿 (2015年2月19日現在)

実行委員会委員一覧 (順不同)

大会実行委員会	委員長	山口大学教育学部	鷹岡亮 (全体統括, 会計担当)
大会実行委員会	副委員長	山口大学教育学部	阿濱茂樹 (会場・懇親会担当)
大会実行委員会	副委員長	嘉麻市教育センター	池田勇 (プログラム委員長)
大会実行委員会	副委員長	山口県立岩国高等学校	山下裕司 (教委・学校担当)
大会実行委員会	委員幹事	山口大学教育学部	中田充 (企業・現地 Web 担当)
大会実行委員会	委員幹事	山口大学	小柏香穂理 (受付・懇親会担当)
大会実行委員会	委員	福岡教育大学	村田育也
大会実行委員会	委員	北九州市立大学	浅羽修丈
大会実行委員会	委員	有明工業高等専門学校	尋木信一
大会実行委員会	委員	福岡県立修猷館高等学校	倉光浩二
大会実行委員会	委員	大分県立別府青山高等学校	畑野新司
大会実行委員会	委員	福岡県立西田川高等学校	藤本直樹
大会実行委員会	委員	誠英高等学校	渡邊芳雅
大会実行委員会	委員	やまぐち総合教育支援センター	【指導主事に依頼中】
大会実行委員会	委員	誠英高等学校	渡邊崇【依頼中】
大会実行委員会	委員	野田学園高等学校	玉井一美
大会実行委員会	委員	山口大学教育学部	葛崎偉 (全体アドバイザー)
大会実行委員会	委員	九州工業大学	西野和典 (全体アドバイザー)

- ・1月以降、実行委員会を開催する。次回、2月の理事会までに、実施の詳細を決定する。

1 1. 役割分担（調整中）

今後、3/22 の実行委員会にて役割を調整し、各業務を遂行する。

種別	役割	担当
全体	全体統括	鷹岡
準備	庶務幹事 (議事録, 会議通知など)	鷹岡
〃	会計	鷹岡
〃	大会プログラム編成 (座長依頼も含む)	池田, 浅羽, 阿濱, 鷹岡
〃	予稿集編集	池田, 浅羽, 阿濱, 鷹岡
〃	共催・協賛関係	鷹岡, 阿濱, 村田, 倉光, 山下
〃	区市町教委・学校関係	山下, 畑野, 藤本, 渡邊(芳)
〃	外部資金獲得	鷹岡, 阿濱, 中田
〃	企業展示	中田, 村田, 阿濱, 鷹岡
〃	広告掲載	阿濱
〃	広報 (ポスター, 会場案内)	阿濱
〃	Web作成	中田, 小柏, 尋木
〃	企画立案・交渉 (パネル, 招待講演の調整)	鷹岡, 阿濱, 葛, 西野
〃	バス関係 (懇親会, 駅空港⇄大学)	阿濱
当日	会場全般 (発表会場機器, 設置, 看板等)	鷹岡, 阿濱, 小柏, 渡邊(崇)
〃	ポスター展示(会場指示)	鷹岡, 阿濱, 小柏
〃	協力学生の管理	阿濱
〃	受付作業	小柏, 玉井
〃	ネットワーク	小柏, 尋木, 渡邊(崇)
〃	飲み物, お菓子等の手配	鷹岡
〃	懇親会	阿濱

